

地域医療介護総合確保基金(医療分) 事業提案の状況

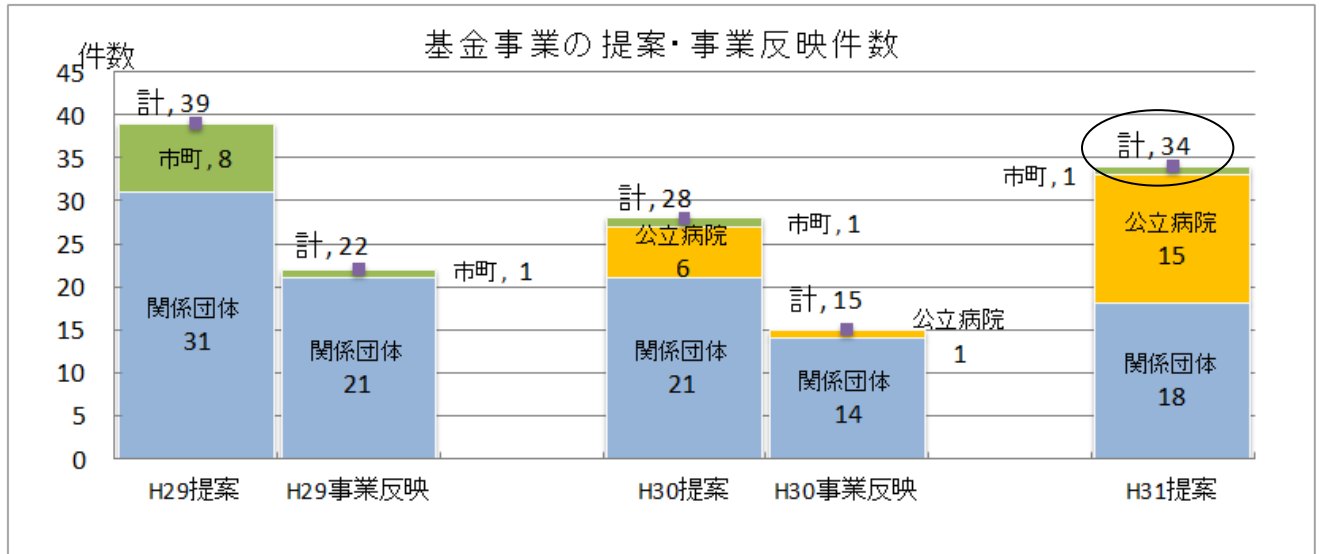
○地域医療介護総合確保基金(医療分)のH31事業提案は、**34件**

→事業所管課は提案内容を踏まえ、事業への反映を検討するものは財政当局と予算要求折衝中

○今年度、各保健所から地域医療構想調整会議委員あてに、事業提案募集を案内

→従来は関係団体の提案が大半だったが、公立病院の提案が増加 (H30:6件→H31:15件)

基金事業提案件数等の推移(H29~31)



基金事業化に向けたスケジュール(予定)

時期	県	国
8月	基金事業提案募集 → 内容調整	
11月	財政当局との予算要求折衝	
2月		国調査(各県基金事業要望)
3月	県議会2月定例会での予算措置	
4月		国ヒアリング(各県基金事業要望)
8月	事業実施	各県への基金配分額の内示
		交付申請・県計画・事後評価等の提出
		交付決定

基金事業化にあたってのポイント

○基金事業区分の趣旨に沿った事業目的と、効果的な事業の組み立て

○アウトプット指標(事業の直接的な成果)とアウトカム指標(地域全体への波及効果)の設定と事業効果の定量的な検証体制

◎県や各圏域にとって必要な医療・介護ニーズへの対応と、地域の合意

※基金事業区分(医療)・・・Ⅰ:病床機能分化連携、Ⅱ:在宅医療推進、Ⅳ:医療従事者確保